



ラジオを組み立てる参加者

# ものづくりの面白さ体感

有明高専  
体験教室

## ラジオ製作に挑戦

大牟田

大牟田市東萩尾町の有明工業高等専門学校(高橋薫校長)は10日、エレクトロニクスものづくり体験教室を開催。子どもたちがFMラジオを組み立て、ものづくりの面白さを体感した。

同教室ではこれまでライントレーサーを作っていたが、11回目の今回はFMなどの開局応援企画として子どもたちにもものづくりを

通じて地域情報の大切さも理解してもらおうと、受信周波数76〜90メガヘルツのFMたんとを聞くことができるラジオ作りにした。

同市や荒尾市、玉名郡長洲町、久留米市などから園児と小中学生35人が参加。保護者も含めて70人ほどになった。

し込み、アンテナを付けるキットが使われた。

参加者は学生のサポートを受けながら、手順に従って製作した。親子やきょうだい同士で協力しながら、配線を箱に入れて各種スイッチなどを組み込み、アンテナを取り付けて完成。笑顔で見せ合っなどものづくりの楽しさを味わった。

同高専の電子情報工学科5年生、情報系の専攻科生が指導。白い箱に部品を差

(高本 明)